模擬店企画
第2回企画責任者説明会

配布物

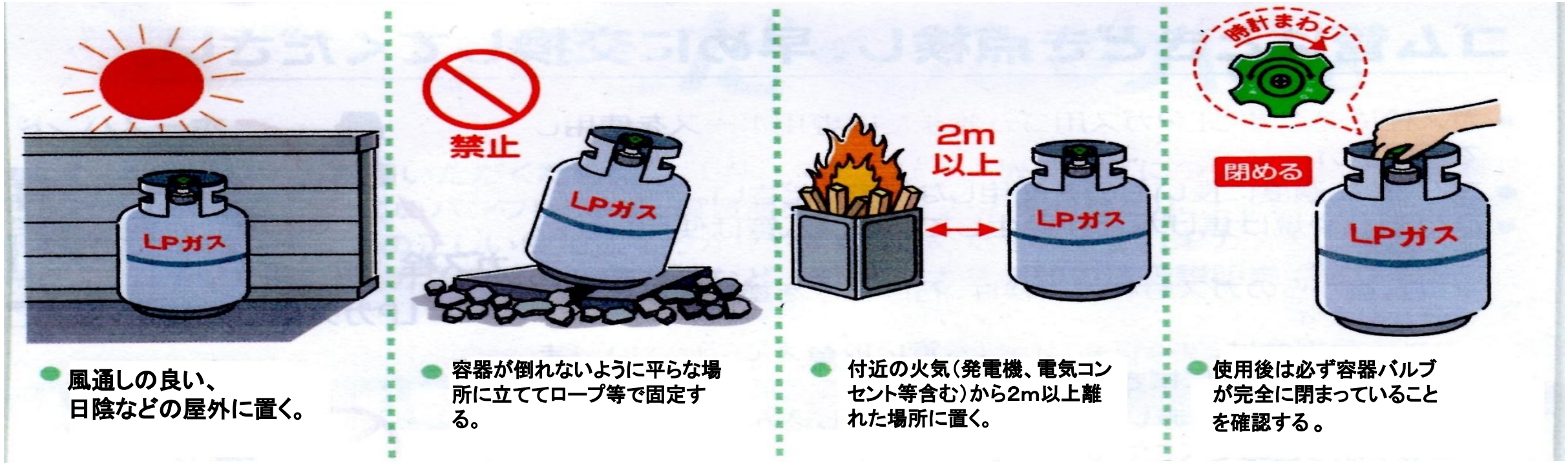
◦配布物

- 保証金納入書：1枚
- 11月祭期間中の撮影許可について(模擬店企画)：1枚
- ガス使用に関する資料：2枚
- 保菌検査に関する資料：1枚

狩野商店様からのご説明

プロパンガスの使い方について（1）

- プロパンガスはボンベに高圧の液体で入っています。
- プロパンガスは高圧のガスを、調整器に通して低圧のガスにしてから使うようになっています。ボンベが倒れたり、熱くなると高圧のガスがそのままガスホースやボンベの安全弁から噴き出し大変危険です。
- 未使用のボンベを予備用として各出店に置くことを禁止します。予備用ボンベは実行委員が預かります。



プロパンガスの使い方について（２）

- ガスボンベ(ヒューズ栓)１本に対してガス器具1台を使用してください。
- 10kgボンベは屋外のみ使用できます。教室内での持ち込み、使用は禁止です。
- 油を使われる方は熱くなった油がテーブルやガスホースにこぼれないように使用してください。油は表面から煙が立つほど加熱すると自己着火し火柱が上がり大変危険です。加熱しすぎないように温度管理をきちんと行ってください。また、万一に備えて消火器の場所を事前に確認しておいて下さい。
- コンロ・調理器の下には必ずスレート板、石膏ボード等敷いて机などに熱が伝わらないようにしてください。
- ガスボンベについている調整器の取り付け取り外しはガス業者が行いますので出店担当者の方は調整器には手を触れないようにして下さい。
- リース器具を返却される方は食材・油汚れ等を洗い落としてから返却してください。最使用できない器具は破損品として実費負担していただきます。

ガス容器の運び方

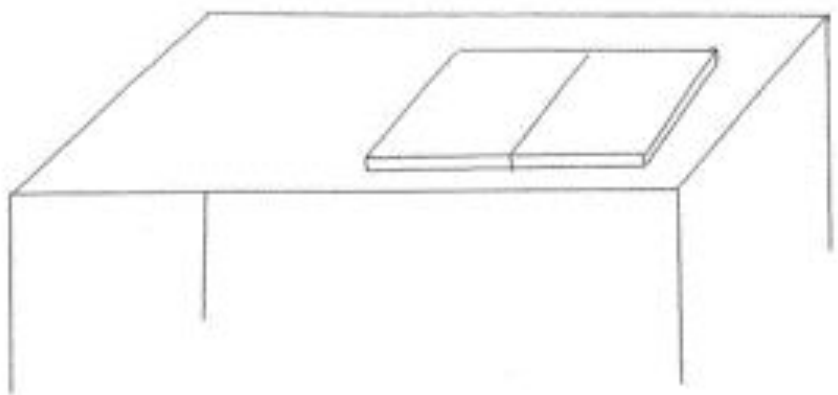
- ガス容器(10kg)はおよそ24kg程重さがあるので必ず下の写真のように2人で立てた状態で運んでいただくようお願い致します。

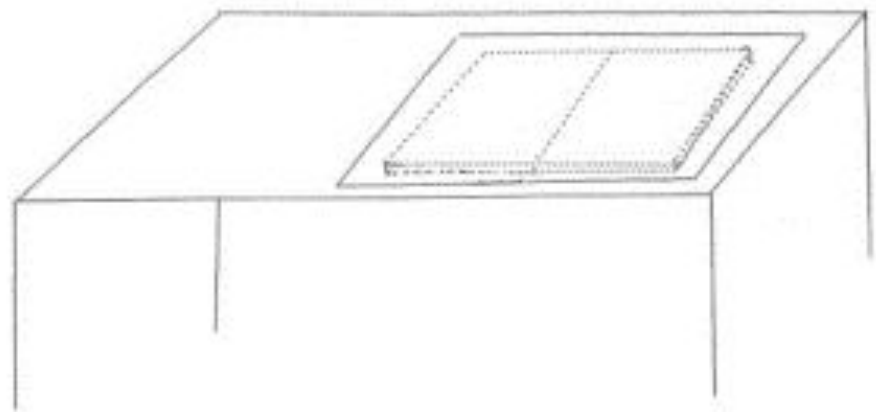


断熱ボードの使い方

- ①ボードをテーブルの上に置く(※1)
- ②ボードをアルミ箔で覆う
- ③ガス器具をのせる

※ボードはガス器具1台に1枚、ガス器具の縦横が45cm角なので専用器具等の大型器具の場合は数枚使用してください。

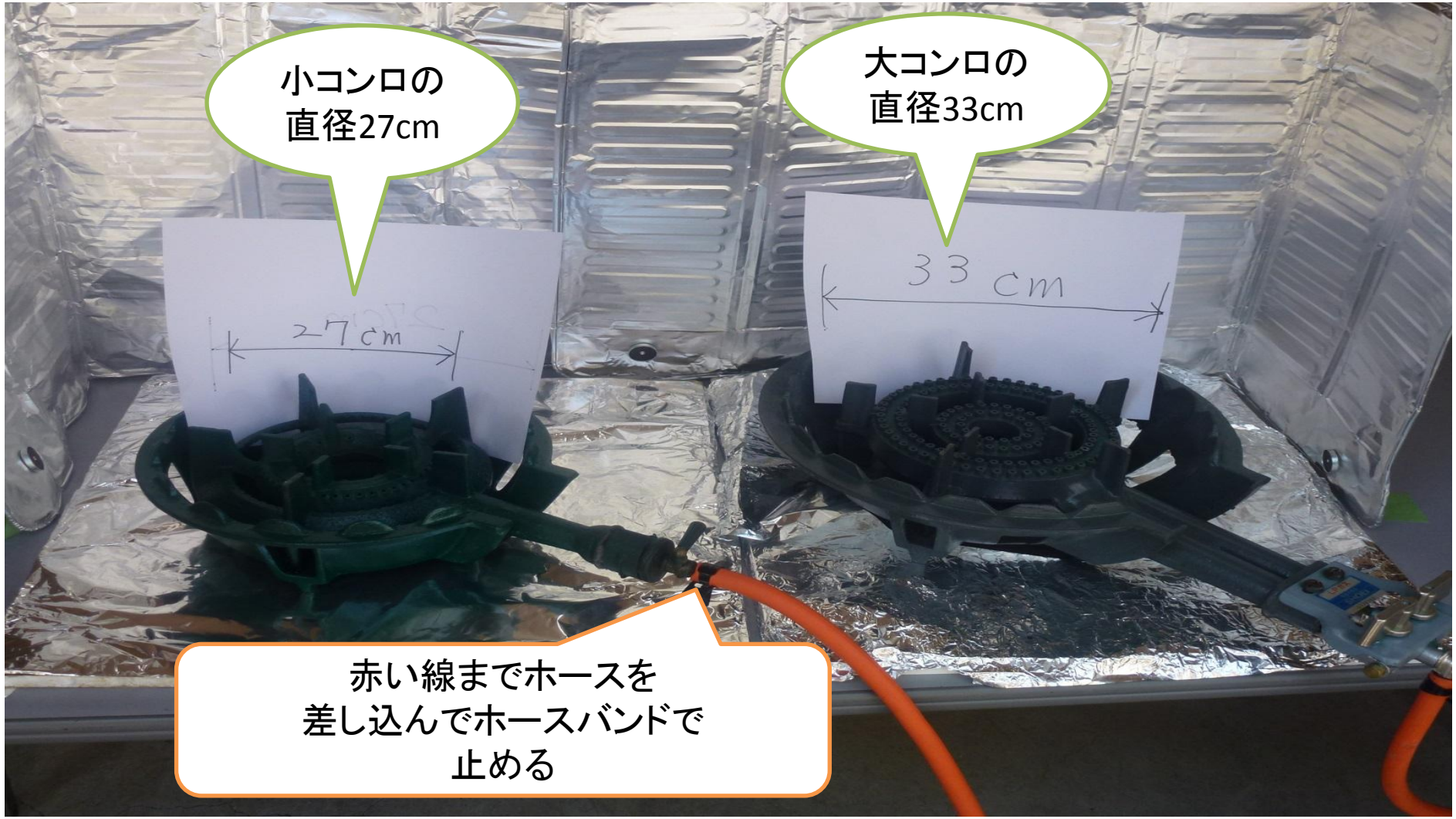




ガス容器･器具の設置


風よけにアルミの
油よけガードで囲む
ガス器具の下に耐熱
ボードを
敷く
ホースが地面に着かないように二
箇所くくる
転倒防止に机の脚と
ガスボンベを紐でくくる

設置見本　ガスコンロ

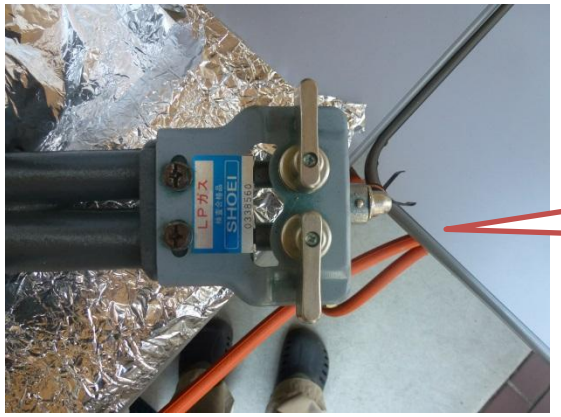

小コンロの
直径27cm
大コンロの
直径33cm
27cm
33cm
赤い線までホースを
差し込んでホースバンドで
止める

ガス器具に合った調理器具を
使って下さい

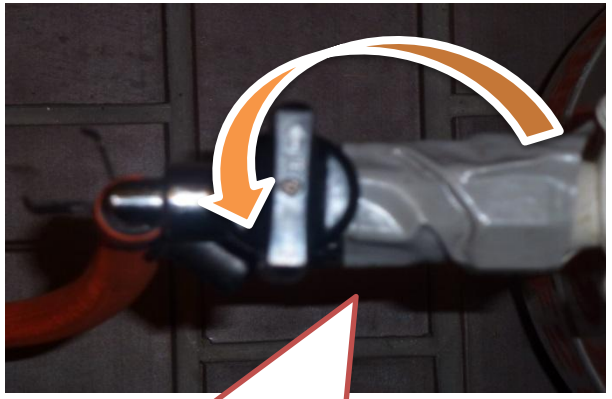




ガス器具への点火方法



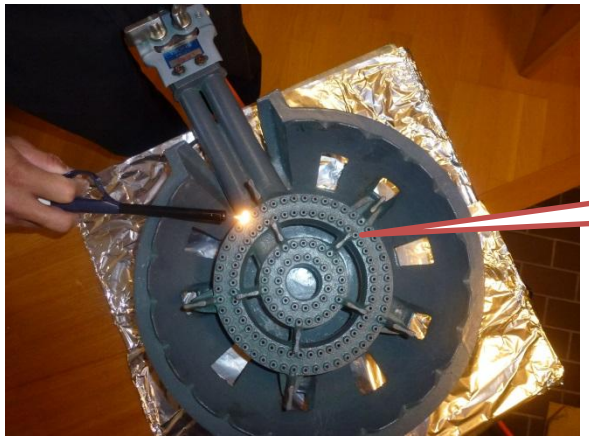
① ガス器具のコックが
閉まっているか
確認してください。



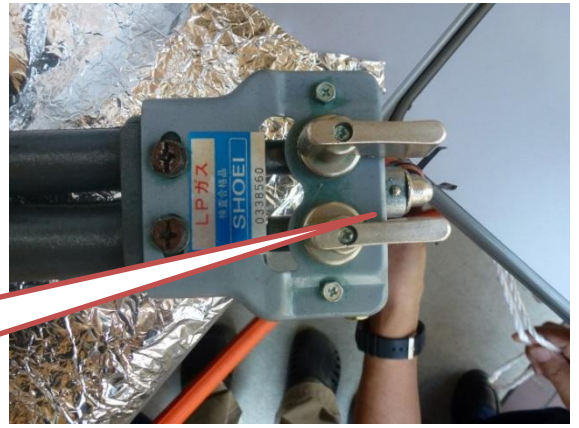


②容器バルブを左回りに2~3回転、
回します。

③ ガスコックを
押して回す。



④着火マンで種火をつけます。

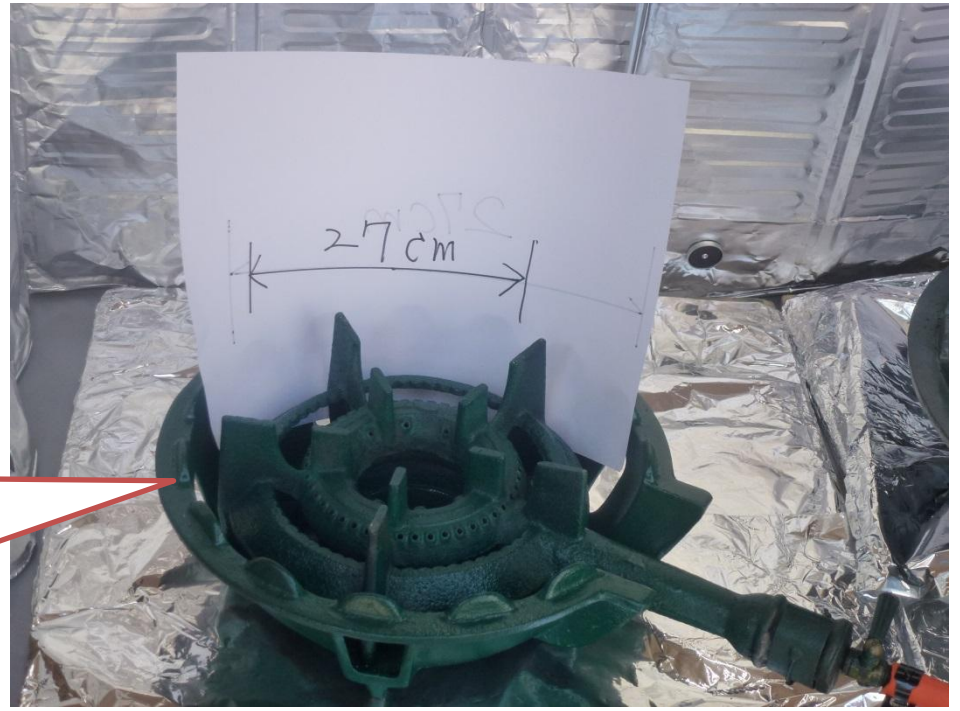


⑤ガスコックを開けて点火する。

ガスコンロの使用時間

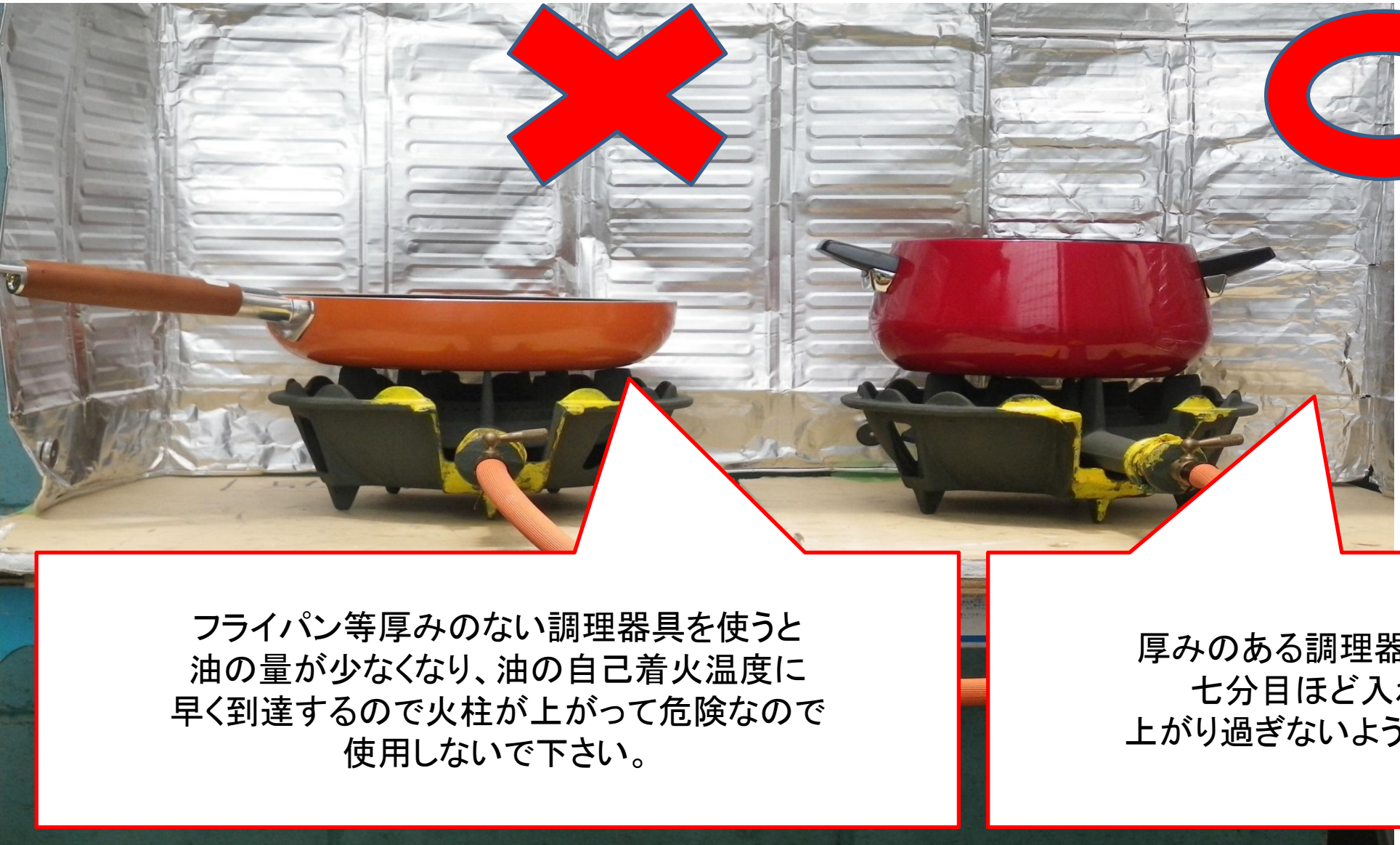


プロパンガス(10kg)使用の場合
大コンロ全開で使用時<u>約20時間</u>



プロパンガス(10kg)使用の場合
小コンロ全開で使用時
<u>約40時間</u>

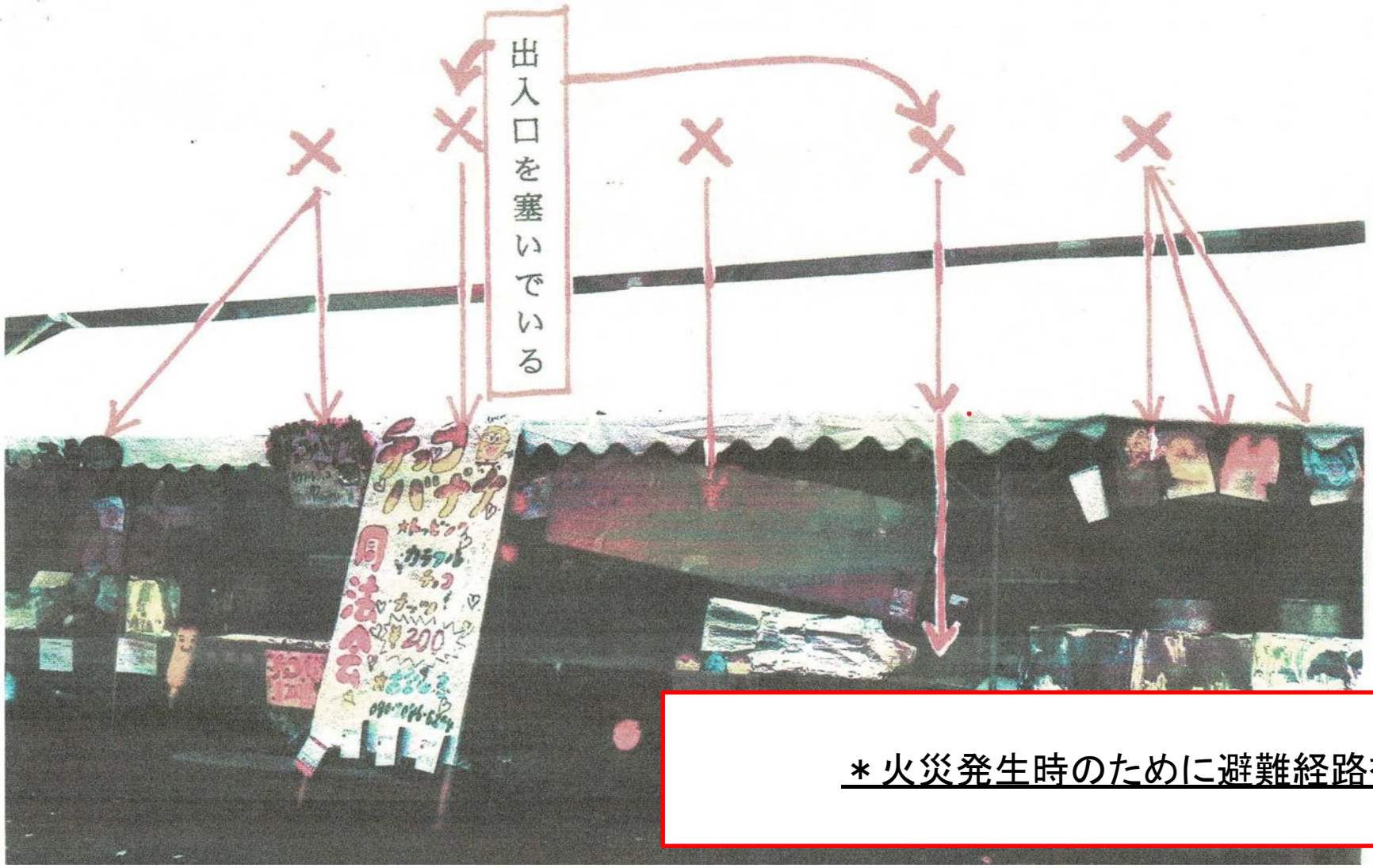
唐揚げ･天ぷら等料理をされる団体様へ



フライパン等厚みのない調理器具を使うと
油の量が少なくなり、油の自己着火温度に
早く到達するので火柱が上がって危険なので
使用しないで下さい。

厚みのある調理器具を使うときは油を
七分目ほど入れて油の温度が
上がり過ぎないように注意してください。

引火の恐れがあるのでガス器具の上または横などに燃えやすいものは設置しないでください



＊火災発生時のために避難経路を確保してください

看板などは机の下に設置してください



＊天ぷら油をご利用の方は油の温度が３１０℃
を超えると自然発火します。
調理に適正な温度はおよそ１６０℃～２００℃ぐらいです。
発火を防ぐためにできるだけ温度計をご利用していただくようお願いいたします。

学園祭でのプロパンガスを
使用する各団体の同意事項

- 学園祭期間中にプロパンガスを使用する団体は必ず
  ガスの使用点検を行う者(実行委員会・学校職員・プロパン
  ガス業者)の指導に速やかに従う事に同意していただくよう
  お願い致します。

<u>また、速やかに従わない場合はガスの使用又は火気の使用を停止・撤去させていただきます。</u>

(一切のクレームは受け付けません。又ガス代、貸コンロ代
の返金も受け付けませんのであしからずご了承ください。)
この同意事項に同意される方のみプロパンガスの使用を
認めます。

保証金について
（p.21、保証金納入書）

パンフレットプレビューの確認（p.27）

11月祭期間中の撮影許可について

保菌検査について

① 調理者申請（PENGUIN）

⇓

② 保菌検査

⇓

③ 陰性判定を受けた方のみ、食品、調理器具、容器、その他食品が接触するものに触れることができます

保菌検査のやり方

- 配布プリントの指示に従って採便してください
- プリントは写真を撮る、コピーするなどして、適宜共有してください
- お困りの際は、mogiten@november-festival.jpまでご連絡ください

検査キットの配布について

- 検査キットが追加で必要な場合には、
  調理者登録された人数分のみお渡し可能です

- 採便はまだしないでください
  （正常な結果を得ることができません）

- 紛失しないようにご注意ください

保菌検査の料金について

- 1検体につき400円（パス証代を含む）
- 検査不能等により再検査になった場合の
  検査料金は1検体につき330円
- 代金の納入方法については、
  第4回企画責任者説明会にてご説明します

今後のスケジュール

- ▷ 10/22(木)　第4回企画責任者説明会

  検査キットの提出方法、検査料金の納入方法など
  について説明

- ▷ 10/24(土)〜10/29(木)　採便可能期間
- ▷ 10/27(火)〜10/29(木)　提出期間

  10/29(水) 第5回企画責任者説明会
  または11月祭事務局BOX（10:00~21:00）

- ▷ 10/31(土)〜11/5(木)　　採便可能期間（予備）
- ▷ 11/3(火)〜11/5(木)　予備提出期間

今後の提出物について

次回：第3回企画責任者説明会

- 10/15 (木) 18:45〜
- 吉田南4号館4共22・23教室
- 持ち物
  - 学生証　・黒のボールペン
  - パソコンまたはスマートフォン
  - 「企画出展マニュアル 模擬店企画編 vol.2」
  - 保証金納入書　・保証金10,000円

◦**誓約書の提出**

・11月祭への企画出展に関する誓約書

・酒類の取り扱いに関する誓約書

・飲食物提供に関する誓約書

◦**保菌検査キットの配布**

◦**ご質問**

すべて4共33教室にて行います

説明会へのご参加、ありがとうございました

